

令和4年11月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 令和4年11月15日（火）午後3時30分～午後4時40分

2 場 所 教育センター 大研修室

3 出席者〔教育長〕中島 秀行

〔委 員〕吉本理(教育長職務代理者)、宮本陽子、森田理恵

〔事務局〕千葉裕之教育総務部長、江原勝美学校教育部長、皆川博幸教育総務部次長、中田利明学校教育部次長兼学校教育課長、吉田謙治社会教育担当参事兼社会教育課長、中村啓教育センター担当参事兼教育センター所長、糟谷苗美教育総務課長、遠山秀仁教育施設課長、廣谷貴紀スポーツ振興課長、稲田里織文化財保護課長、酒井忠夫生涯学習推進センター所長、古田晃一所沢図書館長、伊東真吾学校教育課主幹兼健やか輝き支援室長、鈴木恵学校教育課主幹、渡辺純也保健給食課長、立花真輝教育センター主幹兼教育センター副所長

〔書 記〕名雪晋祐教育総務課主査、小城原光貴教育総務課主査

4 会議の傍聴者 なし

5 開 会 寺本委員は所用により欠席。

本日の議案は、議案第23号の1件。

なお、報告事項のうち「新型コロナウイルス感染症への対応について」の一部及び「市内小中学校での事案について」は個人に関する情報が含まれ、学校及び個人が特定される恐れがあるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に基づき、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で審議および報告されることに決定した。

6 議題

●議案第23号 所沢市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則制定について

資料に則り、中田学校教育部次長から以下のとおり説明がなされた。

所沢市立小・中学校管理規則の一部改正については、規則で定めている学期の区分及び休業日を変更するために、所要の改正を行うものである。

具体的には、所沢市立小・中学校管理規則第2条第2項の規定について、「8月31日まで」としている第1学期の終期を「8月29日まで」とし、「9月1日から」としている第2学期の始期を「8月30日から」と変更する。あわせて、第3条(6)で「8月31日まで」としている夏季休業日の終期を「8月29日まで」とする。また、第3条で規定している休業日のうち、開校記念日を削除する。

本市においてはこれまで、教育上必要があると認めるときは、教育委員会の承認を得て、学校独自に教育課程を編成していたことから、第1学期の終期も、第2学期の始期も学校ごとに異なっており、開校記念日についても、休業日とする学校、授業日とする学校と対応が異なっていることから、兄弟が在籍する小学校と中学校とで対応が異なる状況が生じ、保護者や地域の方から意見が出ている。

こうした経緯を踏まえ、「学校の主体性を尊重する」という教育委員会事務局の考え方に変わりはないが、学期の区分や休業日については、原則、市内全校で統一するものである。

なお、今回の改正により、学校給食の提供回数についても、学校間の差を少なく設定することが可能となるものである。

以下、質疑

(宮本委員)

新旧対照表において、「旧」には開校記念日がありますが「新」にはありません。開校記念日の扱いとしては、今後も学校ごとに決めるのか、それとも休みとして扱わず授業日となるのか教えて下さい。

(中田学校教育部次長)

今後、開校記念日については、市内全校で休みにせず授業日となります。

(宮本委員)

子供にとっての休みは、解放されてリフレッシュになりますし、うれしいこと

だと思います。8月の休みが31日から29日と短くなりますが、なぜ2日なの
でしょうか。

(中田学校教育部長)

これまで市内小中学校では、2学期開始日は各校で決めていましたが、近隣の
市町を調査したところ、一斉に25日頃から始まる場所も多くありました。そ
の中で、市としては子供たちの休みを少しでも確保することや、授業時数の確保、
短縮時間の授業等を考慮し、2日早く始めることに決定しました。

(吉本委員)

規則が変わった場合でも、今までと同じように学校ごとに決めるのか、それと
も全校一斉に実施するのか教えて下さい。

(中田学校教育部長)

全校一斉に実施します。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響等により修
学旅行や林間学校の日程が取りにくい状況がある場合など、事情があれば終期始
期の変更を教育委員会に相談してもらった上で、検討したいと思います。

(森田委員)

学校の年間行事予定表には、開校記念日の表記は残すのでしょうか。

(中田学校教育部長)

残します。子供たちに、学校の誕生日ということを伝え、お祝いする日にして
も良いと思います。

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

7 報告事項

○所沢市教育委員会後援等名義使用許可について（教育総務課）

○所沢市教育委員会の11月から2月までの主な行事予定について（教育総務課）

○「第76回所沢市二十歳のつどい」市の代表者について（社会教育課）

○所沢市寿町歴史的建造物整備活用基本方針策定状況について（文化財保護課）

○第23回所沢図書館まつりについて（所沢図書館）

○令和4年度所沢ゆかりの作家・著者一覧（所沢図書館）

以下、質疑

(吉本委員)

秋田家住宅の整備における財源の予定について、文化庁や国土交通省などの補助金とありますが、どのような補助金になりますか。

(稲田文化財保護課長)

国登録有形文化財に関する文化庁の補助金としては、修理等に対する設計管理料、また、公開活用に対する活用設備や安全対策の補助があります。このほか、文化財保存活用地域計画の作成をしている市町村が前提にはなりますが、令和3年度から「地域文化財総合活用推進事業（地域のシンボル整備等）」が新設されており、所沢市でも文化財保存活用地域計画作成の来年度からの新規事業化準備を進めています。なお、国土交通省の補助金は、街づくり計画部等にも情報提供を依頼しているところであり、街づくりの視点からの補助メニューがあれば、活用の検討を行いたいと思っています。

(宮本委員)

所沢ゆかりの作家・著者一覧には多くの方がいますが、本の展示だけでなく、トークショーなどのイベント開催予定はありますか。

(古田所沢図書館長)

今のところ予定はありませんが、新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着いてきた頃には、そのようなイベントも検討したいと思います。

(宮本委員)

興味のある作家に会える機会があると貴重な体験になりますし、刺激的なことだと思いますので、ぜひ企画していただきたいと思います。

○全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査結果について

(教育センター)

(吉本委員)

埼玉県における学力・学習状況調査の市町村別結果一覧がありますが、所沢市の方にとっては東京都下の隣接している地域に興味があると思われまますので、県内だけでなく、近隣市と比較した資料があると参考になると思います。

(宮本委員)

数字を比較してみると差があることがわかりました。調査結果は今の6年生や中学生になりますが、苦手な分野を克服するためには、小学生のもっと早い段階から時間をかけて取り組める環境があると良いと思います。

(森田委員)

12ページの考察において、自己肯定感の醸成を図ることが必要とありますが、なかなか難しいことだと思います。本を読むことで自己肯定感を育むことができることもあるかと思しますので、先ほど紹介のあった、所沢ゆかりの作家が著された本など、きっかけになる本を読んでもらいたいと思います。

(中島教育長)

埼玉県の学力調査結果を見ると、小学校では県平均を下回るものの、中学校では県平均を上回っています。この状況を教師の指導力でどう変えていけるか、分析を丁寧に行うとともに、先進的な地域の研究も重ね、今後の教育に活かしてもらいたいと思います。

○新型コロナウイルス感染症への対応について（学校教育部）

質疑なし

○新型コロナウイルス感染症への対応について（学校教育部）【非公開】

質疑なし

○市内小中学校での事案について（学校教育課）【非公開】

《 削除 》

8 その他

○第33回所沢シティマラソン大会について

○今後の日程

・教育委員会会議12月定例会：12月27日（火）

9 閉会 午後4時40分